

別紙 審査基準表(案)

第一次審査

審査項目		主な審査内容	配点
参加表明者の 経験及び能力	成果の 確実性	平成27年以降公示日まで、九州管内(沖縄県を含む)地方公共団体が発注した下水道情報デジタル化業務及び下水道台帳管理システム導入業務(もしくは再構築業務)を元請として遂行した実績を有する。 ※下水道デジタル化支援事業交付金を活用して行った業務の実績を有する場合は加点とする。	65
	継続性	平成27年3月31日以前(過去10年以上前)に参加表明者が下水道台帳管理システムを導入し、本公募型プロポーザルの公示日まで継続して、保守もしくは使用契約等を締結している地方公共団体等の実績数。	50
管理技術者の 経験及び能力	業務執行 技術力	配置予定の管理技術者が、平成27年度以降公示日までにおいて、地方公共団体等が発注した下水道情報デジタル化業務及び下水道台帳管理システム導入業務を有する。	30
照査技術者の 経験及び能力		配置予定の照査技術者が平成27年度以降公示日までにおいて、地方公共団体等が発注した下水道情報デジタル化業務及び下水道台帳管理システム導入業務の実績を有する。	30
担当技術者の 経験及び能力		配置予定の担当技術者が平成27年度以降公示日までにおいて、地方公共団体等が発注した下水道情報デジタル化業務及び下水道台帳管理システム導入業務の実績を有する。	25
第一次審査 計			200

第二次審査

審査項目		主な審査内容	配点
業務方針・実施フロー・ 工程表・その他		【実施方針】業務の目的、条件、内容を正しく理解し、円滑な業務実施が可能な優れた提案内容となっている場合に優位に評価する。 ・本市下水道事業における課題を把握し、適切な提案となっているか。 ・仕様書の内容を理解し、本市の要望に整合した提案となっているか。	40
		【工程計画】業務実施手順を示す実施フローや業務量の把握状況を示す工程計画が、業務目的達成のために具体性、妥当性が高いものになっている場合に優位に評価する。 ・各種作業項目間の関係が明確に分かる工程計画か。 ・特筆すべきポイントが工程計画に明記されているか。	20
システム機能		【台帳機能】別紙「要求機能項目対応表」のうち、「台帳機能」への対応が可能な場合に優位に評価する。このほか「台帳機能」に関し、より優れた提案や有益な提案が認められる場合にも優位に評価する。	120
		【点検・維持管理機能】別紙「要求機能項目対応表」のうち、「点検・維持管理機能」への対応が可能な場合に優位に評価する。このほか「点検・維持管理機能」に関し、より優れた提案や有益な提案が認められる場合にも優位に評価する。	90
		【基礎機能】システムの操作性、視認性、機能性、処理速度等が高い場合に優位に評価する。 ・視認性、処理速度等が高く、直感的に操作が可能である。	30
情報セキュリティ		【情報セキュリティ】情報漏洩や不正アクセス、情報の改ざん等への対策が十分に認められる場合に優位に評価する。また、システムが使用不能状態に陥る可能性が低い場合に優位に評価する。 ・情報漏洩や不正アクセス、情報の改ざん等への対策が十分に認められる。 ・システムが使用不能状態に陥る可能性が低い。	40
保守・サポート		【保守・サポート】保守の内容、保守・サポート体制等が明確であり、円滑なシステム運用が可能であると認められる場合に優位に評価する。 ・保守の内容・体制等が明確に示されており、円滑なシステム運用が可能であると認められる ・市職員の負担を低減するための工夫が認められる。	40
継続性		【継続性】構築するシステムの継続的な使用のための工夫が十分に認められる場合に優位に評価する。 ・データ更新を継続するための工夫が認められる。 ・継続したシステム利用のための提案/提言が認められる。	30
災害対応力		【災害対応力】被災時における対応力が高い場合に優位に評価する。 ・被災時においても、システムが利用できる可能性が高い。 ・被災時における復旧支援者への情報共有/作業依頼が速やかに行える。 ・復旧支援者にも直感的に使用できるシステムとなっている。 ・被災状況の調査結果及び写真等の登録/報告が速やかに共有できる。	40
追加提案		【追加提案】仕様書に定める機能のほか、本市下水道事業にとって有利と思われる追加提案がなされている場合に優位に評価する。 ・仕様書に定める機能のほか、本市下水道事業にとって有利と思われる追加提案がなされているか。	60
プレゼンテーション		【プレゼンテーション】提案資料の表現力や取組意欲が高い場合に優位に評価する。 ・今後、本市職員が使いやすいものを作成する意欲があるか。 ・提案された内容がシステムを使用して実現できるものとなっているか。 ・質疑事項への回答は明確でわかりやすいものとなっているか。	60
見積		【価格】適正な見積りとなっているか。 ・本業務にかかる提案価格は適正なものとなっているか。 ・交付金対象事業にかかる内訳は明確で、かつ適正な価格となっているか。 ・本システムにかかる次年度から10年間に必要な運用保守費用等は適正なものとなっているか。	30
第二次審査 計			600

※ システム機能【台帳機能】【点検・維持管理機能】については、別紙「要求機能項目対応表」をもとに評価を行う。

プロポーザル評価

得点	第一次審査(選定段階) 参加表明者・配置予定技術者の経験及び能力	200
	第二次審査(特定段階) 第一次審査+提案書	600
プロポーザル評価 計 (第一次審査得点+第二次審査得点)		800